

8	農山漁村振興交付金のうち 中山間地農業推進対策 (農村RMOモデル形成支援 等)	URL	https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/shinko_kouhukin.html				
事業実施主体 (対象者)	支援対象・内容	補助率等	公募時期	事業要望調査時期	R6年度当初予算 (百万円)	問合せ先	
都道府県、市町村 地域協議会、民間団体	ソフト	定額		随時	8,389の内数	農林水産省 地域振興課 03-3501-8359	

<事業の内容>

1. 中山間地農業ルネッサンス推進事業

① 中山間地農業ルネッサンス推進支援
中山間地域等の特色をいかした創意工夫あふれる取組等を支援します。

② 元気な地域創出モデル支援
収益力向上や販売力強化等に関する取組、デジタル技術の導入・定着を支援します。
【事業期間：上限3年間、交付率：定額(上限3,000万円(1,000万円(年基準額)×事業年数)】

③ 地域レジリエンス強化支援
地域レジリエンス強化連携協定に基づく避難対応実現の取組等を支援します。

④ 中山間地複合経営実践支援
地域特性に応じた複合経営を実践する取組を支援します。

2. 農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業

① 農村RMOモデル形成支援
むらづくり協議会が行う調査、計画作成、実証事業等を支援します。
【事業期間：上限3年間、交付率：定額(上限3,000万円(1,000万円(年基準額)×事業年数)】

② 農村RMO形成伴走支援
協議会の伴走者となる中間支援組織の育成等の取組を支援します。

※対象地域：8法指定地域等

<事業の流れ>

国

都道府県

市町村、地域協議会

都道府県、民間団体

(1①～③、2①の事業)

(1④は民間団体、2②の事業)

<事業イメージ>

1. ② 元気な地域創出モデル支援

ア 収益力向上
高収益作物導入



イ 販売力強化
高糖度栽培技術の導入



ウ 農用地保全
棚田の保全



エ 複合経営
ミニトマト栽培と加工品の開発



オ 生活支援
買物支援・見守り



+

デジタル技術の導入・定着



《栽培技術のeラーニング》



《テレビ画面で買い物支援》

2. 農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業

① 農村RMOモデル形成支援



農用地保全



地域資源活用



生活支援

② 農村RMO形成伴走支援



全国規模の研修会、中間支援組織による人材育成研修

「社会課題解決や魅力向上を通じた地域活性化(デジタル田園都市国家構想の実現を後押し)」

「むらづくり」を推進

【お問い合わせ先】 農村振興局地域振興課 (03-3501-8359)

-16-

9	農山漁村振興交付金のうち 農山漁村発イノベーション対策	URL	HP・事例等 https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/index.html				
事業実施主体（対象者）	支援対象・内容	補助率等	公募時期	事業要望調査時期	R6年度当初予算	問合せ先	
都道府県、市町村、民間団体、地域協議会、農林漁業者、民間事業者、農林漁業者の組織する団体等	ハード・ソフト	定額、1/2、3/10等	2月上旬～下旬 ほか ※詳細は次ページ		(百万円) 8,389の内数	農林水産省農村振興局 ※詳細は次ページ	

<対策のポイント>

農林水産物や農林水産業に関わる多様な地域資源を活用し、付加価値を創出することによって、農山漁村における所得と雇用機会の確保を図る取組等を支援します。

<事業目標>

農山漁村発イノベーションに取り組んでいる優良事業体数の増加（100事業体〔令和7年度まで〕）等

<事業の内容>

1. 農山漁村発イノベーション推進事業

※ 農山漁村振興交付金の全ての対策について活用が可能

- ① 地域活性化に向けた活動計画策定※、関係人口創出、地域づくりを担う農村プロデューサーの育成及び実地研修による技術力向上、農業・農村の情報発信等を支援します。
- ② 地域資源を活用した商品開発、デジタル技術の活用に係る専門人材の派遣・育成等を支援します。
- ③ 農泊の実施体制の整備や経営の強化、観光コンテンツの磨き上げ等の取組を支援します。
- ④ 農福連携の普及啓発、障害者等の農林水産業に係る技術の習得、専門人材の育成等を支援します。

2. 農山漁村発イノベーション整備事業

- ① 農林水産物加工・販売施設、地域間交流拠点等の整備を支援します。
- ② 農泊の推進に必要な古民家等を活用した滞在施設等の整備を支援します。
- ③ 農福連携の推進に必要な障害者等が作業に携わる生産施設等の整備を支援します。

（関連事業）農山漁村発イノベーション委託調査事業

農山漁村発イノベーション推進に係るエビデンスに基づく施策企画・立案の充実を図るため、所得創出効果等の施策効果を測定するための委託調査を実施します。

<事業イメージ>

1. 農山漁村発イノベーション推進事業

①地域活性化型



地域住民による地域活性化のための活動計画づくり

②農山漁村発イノベーション創出支援型



地域資源を多分野で活用した商品・サービスの開発

③農泊推進型



景観等を活用した観光コンテンツの開発

④農福連携型



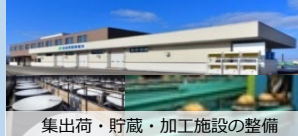
障害者等の農産物栽培技術の習得や専門人材の育成等

2. 農山漁村発イノベーション整備事業

①定住促進・交流対策型産業支援型



農林水産物直売所の整備



集出荷・貯蔵・加工施設の整備

②農泊推進型



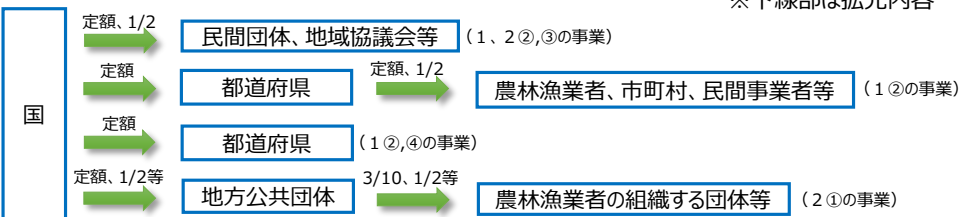
古民家等を活用した滞在型施設の整備

③農福連携型



障害者等が作業に携わる生産施設の整備

<事業の流れ>



各メニューの
公募時期等

○公募時期

1. 農山漁村発イノベーション推進事業 2月上旬～下旬頃

※②農山漁村発イノベーション創出支援型においては、農山漁村発イノベーション中央サポート事業のみ該当

2. 農山漁村発イノベーション整備事業（②農泊推進型、③農福連携型） 2月上旬～下旬頃

○事業要望調査時期

1. 農山漁村発イノベーション推進事業（②農山漁村発イノベーション創出支援型） 1月下旬～2月中旬頃

※農山漁村発イノベーション中央サポート事業を除く

2. 農山漁村発イノベーション整備事業（①定住促進・交流対策型及び産業支援型）

①定住促進・交流対策型 1月下旬～2月中旬頃

産業支援型 1月下旬～2月中旬頃

各メニューの
問合せ先

1. 農山漁村発イノベーション推進事業

①地域活性化型のうち

- ・活動計画策定事業、農山漁村関わり創出事業
- ・農山漁村情報発信事業（※優良事例の横展開）
- ・農山漁村情報発信事業（※理解醸成等）

都市農村交流課 03-3502-5946

農村計画課 03-3502-6001

鳥獣対策・農村環境課 03-6744-0250

都市農村交流課 03-6744-2497

②農山漁村発イノベーション創出支援型

③農泊推進型 都市農村交流課 03-3502-5946（2. 農山漁村発イノベーション整備事業の②農泊推進型も同じ）

④農福連携型 都市農村交流課 03-3502-0033（2. 農山漁村発イノベーション整備事業の③農福連携型も同じ）

2. 農山漁村発イノベーション整備事業

①定住促進・交流対策型及び産業支援型のうち

- ・定住促進・交流対策型 地域整備課 03-3501-0814
- ・産業支援型 都市農村交流課 03-6744-2497